



QoS 統計情報のモニタリング

この章では、Cisco NX-OS デバイス上で QoS 統計情報をイネーブル化、表示、およびクリアする方法について説明します。この章は、次の項で構成されています。

- 「QoS 統計情報について」 (P.9-1)
- 「QoS 統計情報のモニタリングのライセンス要件」 (P.9-1)
- 「QoS 統計情報のモニタリングの前提条件」 (P.9-2)
- 「統計情報のイネーブル化」 (P.9-2)
- 「統計情報のモニタリング」 (P.9-3)
- 「統計情報のクリア」 (P.9-3)

QoS 統計情報について

デバイスの各種の QoS 統計情報を表示できます。統計情報の機能はデフォルトでイネーブルになっていますが、ディセーブルにすることができます。詳細については、「QoS 統計情報のモニタリングの設定例」 (P.9-4) を参照してください。

QoS 統計情報のモニタリングのライセンス要件

次の表に、この機能のライセンス要件を示します。

製品	ライセンス要件
Cisco NX-OS	QoS 機能にライセンスは必要ありません。ライセンス パッケージに含まれていない機能は NX-OS イメージにバンドルされており、無料で提供されます。Cisco NX-OS のライセンス スキームの詳細については、『Cisco NX-OS Licensing Guide』を参照してください。

QoS 統計情報のモニタリングの前提条件

QoS 統計情報のモニタリングの前提条件は、次のとおりです。

- 第 2 章「モジュラ QoS コマンドライン インターフェイス (MQC) の使用」に精通している。
- スイッチにログインしている。

統計情報のイネーブル化

デバイスのすべてのインターフェイスについて、QoS 統計情報をイネーブルまたはディセーブルにできます。デフォルトでは、QoS 統計情報はイネーブルになっています。

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **qos statistics**
no qos statistics
3. (任意) **show policy-map interface**
4. (任意) **copy running-config startup-config**

手順の詳細

	コマンド	目的
ステップ1	configure terminal Example: switch# configure terminal switch(config)#	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ2	qos statistics Example: switch(config)# qos statistics no qos statistics	すべてのインターフェイスで QoS 統計情報をイネーブルにします。
	Example: switch(config)# no qos statistics	すべてのインターフェイスで QoS 統計情報をディセーブルにします。
ステップ3	show policy-map interface Example: switch(config)# show policy-map interface	(任意) すべてのインターフェイス上の統計情報のステータスおよび設定済みのポリシー マップを表示します。
ステップ4	copy running-config startup-config Example: switch(config)# copy running-config startup-config	(任意) 実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションに保存します。

統計情報のモニタリング

すべてのインターフェイスについて、あるいは選択したインターフェイス、データ方向、または QoS タイプについて、QoS 統計情報を表示できます。

手順の概要

1. `show policy-map [policy-map-name] [interface [input | output]] [type {control-plane | network-qos | qos | queuing}]`

手順の詳細

	コマンド	目的
ステップ1	<pre>show policy-map [policy-map-name] [interface [input output]] [type {control-plane network-qos qos queuing}] Example: switch# show policy-map interface ethernet 2/1</pre>	すべてのインターフェイス、指定したインターフェイス、指定したデータ方向、または QoS タイプについて、統計情報および設定済みのポリシー マップを表示します。

統計情報のクリア

すべてのインターフェイスについて、あるいは選択したインターフェイス、データ方向、または QoS タイプについて、QoS 統計情報をクリアできます。

手順の概要

1. `clear qos statistics [interface [input | output]] [type {qos | queuing}]`

手順の詳細

	コマンド	目的
ステップ1	<pre>clear qos statistics [interface [input output]] [type {qos queuing}] Example: switch# clear qos statistics type qos</pre>	すべてのインターフェイス、指定したインターフェイス、指定したデータ方向、または QoS タイプについて、統計情報および設定済みのポリシー マップを表示します。

QoS 統計情報のモニタリングの設定例

次に、QoS 統計情報の表示方法の例を示します。

```
switch(config)# show policy-map interface ethernet 8/1

Global statistics status :   enabled

Ethernet6/1
  Service-policy (queuing) output:   default-out-policy

  Class-map (queuing):   c-out-q3 (match-any)
    priority level 1

  Class-map (queuing):   c-out-q2 (match-any)
    bandwidth remaining percent 0

  Class-map (queuing):   c-out-q1 (match-any)
    bandwidth remaining percent 0

  Class-map (queuing):   c-out-q-default (match-any)
    bandwidth remaining percent 100
```